

# 本部・革マル分子による2次 攪乱・介入策動を許すな！

本部・革マル分子は、四月七日、支部組合員宅への直接介入・電話による攪乱など、様々な形で組織破壊を策動したが、全支部・全組合員のきこ然たる対応によって全くつけ入るスキもなく、粉碎・撃退されてしまった。

## デマと恫喝の家庭訪問

彼らのこうした組織攪乱・介入策動は、ほによりも「30臨大・動労千葉結成大会」の圧倒的成功、即ち「動労大改革と80年代を向う動労運動の戦局的再生」にむけた闘う方針のもとに、40組合員が「ちりと団結を固めている現実の前にあせり、革マルの本性むき出しで、なりふりかまわず陰険かつ反労働者的な攻撃に走ったものにはならない。

## まさか コソ泥

彼らはわざわざ統一地方選投票日前日の七日、支部や組合員が出はらつている留守宅を狙って(自分達は選挙闘争活動を完全に放棄して)2、3人ずつのグループにゆかれ、桌下に散在する各支部・組合員宅をほぼ同時にコソコソうろつきまわり、身分も氏名も名も知らず、さぐりを入れ、デマ・甘言をろうし、見破られるや家族をおどして帰るといふ全く卑劣なものであった。

あせりからいって破壊策動

### 木更津支部

七日、13時15分。本部の3名が当直へ来る。「秋田からの転勤者に会いたい」と介入を試みたが組合員にあり返された。

### 館山支部

七日、15時35分。3名が「黒塗りの品川ナンバー」の車で来たが、支部組合員が追い返す。

● 訪問・電話は全支部から報告が上つてくるが、特ちよう的なものだけ紹介する。

### さぐり入れ

七日、17時。本部の林さんと名のつて電話してくる。応じた家族に、Aさんが乗務員かどうか、勤務形態、いつ家に居るのか等をしつこく聞く。もちろん拒絶。

## Bさん

千葉戦 13時30分。留守宅に電話し、「現状をどう思うか」などとデマを含めて話そうとしたが拒絶。名前、所属を追及すると「本部の林委員長だ」と言って切った。

## あどし

七日、14時40分。本部の3名が自宅へ来る。名前を聞く。「名の必要はない」「青年部役員をやっている(弟に会いせよ)」「脅迫じみた態度にで、家族に追い回される。捨てせりふ。同日夜23時、今度はいながらせの電話をしつこく。

## 謀略・デマ

津田沼 七日、17時05分。本部林委員長「因縁署名をするな」「組合費を払うな」「動員や会議に出るな」「本部の因縁署名をしてくれ」などと(文章を棒読みしているような口調で)一方的に読み上げ、どこぞの支部の「大半は本部につくことになった」「等々のデマを並べたて、「一度会いたい」ともちかけ「さげすむな、お直し」といって一喝されがイヤ。

## Eさん

木更津 同様の電話がEさん宅へも。七日、20時40分。「木更津支部の半分は本部につく。他の支部も大体そうだ。〇〇の支部長ももう一歩で腹を決める。だから因縁署名をするな」といふ。

## 甘言・デマ

新小岩 七日、自宅にたずねて来る。「新居を届けに来た」「大変ですネ。本部もあなた方一人一人の意見や批判を聞かせてもらおうと思ってきました」等々もちかけて来たが、見破られ抗議され「スゴい」とひき上げる。

## 開始された破壊活動を粉碎せよ

全組合員の皆さん！ 家族の皆さん！ 4月9日～12日にわたる「関東全支部長」「全国青年部」を僭称し再び破壊「オルグ」を企む彼らを、前回を上まわる実力で完全に撃退しようではないか。全組合員の因縁署名を圧倒的にかちとり、職場・家庭をガツクリ防衛し、全支部の結成大会を成功させ、79春闘勝利・動労大改革にむけて闘いぬこう！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！